

Press Release

ローエンドまで正確に躍動するミックスを 生み出すパッケージ「2.1ch Studio」を発売

株式会社ジェネレックジャパン（代表取締役：村井幹司、本社：東京都港区）は、世界中のスタジオから高い支持を獲得するスピーカーブランド、Genelec社のスタジオ・モニターおよびサブウーファースのセット・パッケージ「2.1ch Studio」を発売いたします。



2.1ch Studio は、Genelec が長年に渡るスタジオ・モニター開発で培ったサウンドへのノウハウを存分に盛り込んだ Classic シリーズの「8020DPM」または「8030CP」と、プロフェッショナルなベース・マネジメント機能を搭載するコンパクトなサブウーファー「7050CPM」で構成されるバンドル・パッケージです。

昨今、リスナーがコンテンツを楽しむ環境は、これまでにないほど多岐に渡っておりますが、それに伴いミックスも低域表現までさらなる精度の高さが要求されつつあります。また、ミックスを行う環境もスタジオからご自宅のデスクトップまで、様々な環境で行われるようになりました。2.1ch Studio は、そんな現代のミックス事情におけるニーズを満たすスタジオ・モニター+サブウーファースのセットとなります。

メインとなるスタジオ・モニターにサブウーファースを加えるメリットは、低域の表現のみにとどまりません。メイン・スピーカーが担う出力負荷を大きく軽減することで、より高い音圧とダイナミクスを獲得。システム全体のサウンドがクリアにブラッシュアップされるため、さらに正確なモニタリングを行うことが可能となります。ロック/ポップス、ジャズ、クラシックはもちろんのこと、EDM やヒップホップ、クラブ・ミュージックなど特に低域の再現が重視される音楽制作においても 2.1ch Studio によるローエンドまで見渡せるサウンドは、ミックスに大きなメリットをもたらします。

詳しくはジェネレックジャパンまでお問い合わせください。

■ 「2.1ch Studio」 製品ページ URL

[www.genelec.jp/studio-monitors/
classic-studio-monitors-subwoofers/2-1_studio/](http://www.genelec.jp/studio-monitors/classic-studio-monitors-subwoofers/2-1_studio/)

■ 商品詳細

8020DPM+7050CPM 2.1ch Studio

オープン・プライス

JAN コード：4589473711522

- パッケージ内容：8020DPM スタジオ・モニター×2、7050CPM スタジオ・サブウーファー ×1
- カラー：ダークグレー（8020DPM）、ブラック（7050CPM）



8030CP+7050CPM 2.1ch Studio

オープン・プライス

JAN コード：4589473711539

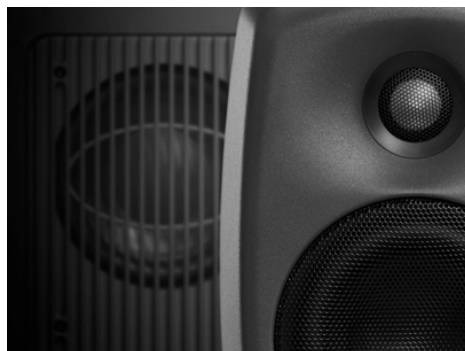
- パッケージ内容：8030CP スタジオ・モニター×2、7050CPM スタジオ・サブウーファー×1
- カラー：ダークグレー（8030CP）、ブラック（7050CPM）



■商品の特徴

極めてシンプルな接続で実現する 2.1ch システム

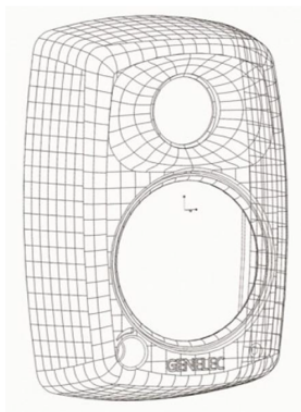
Genelec のクラシック・モニターおよびサブウーファーは、長年にわたり培われたエンジニアリングへの専門知識を注ぎ込んだシステムです。アナログ接続によるシンプルな接続で優れたニアフィールド・モニターリング環境を構築することができます。デスクトップでのメイン・システムとして、ミックス・チェックのためのサブ・システムとして、さまざまな環境で活躍するシステムをバジェットをセーブして手に入れることができます。



パフォーマンス重視で設計された先進的テクノロジー

丸みを帯びた流麗なデザインを採用する Genelec のスタジオ・モニターですが、その設計はすべてパフォーマンスを重視しています。DCW (Directivity Control Waveguide) による回折の排除や指向性のコントロールを始め、徹底した最適化によりフラットな周波数特性を提供。また、リサイクル・アルミニウムを採用した MDE (Minimum Diffraction Enclosure) の採用により、再生時に生じる不要な振動を抑制するなど、高いデザイン性の中に Genelec のサウンドへのノウハウが凝縮されています。8020 および 8030 は、そのサイズから受ける印象を覆す、余裕のあるサウンドを提供します。

また、ペアとなるサブウーファーには、正確な低周波の再現を可能とする LSE (Laminar



Spiral Enclosure) テクノロジーを採用。小さなボディの中に非常に長いリフレックス・チューブを理想的な形で埋め込んだことと堅牢なアルミニウム・エンクロージャーの採用によって、極めて反応の良い低域システムへと仕上がっています。

設置場所に合わせて設定できるトーンコントロール

Genelec のスタジオ・モニターとサブウーファーには、背面に壁際や部屋の隅、デスクトップ等に設置した際の音質を調整できるトーン・コントロールを行えるディップスイッチが装備されています。このスイッチの搭載によって設置場所に合わせたサウンドの最適化を行うことが可能になり、より正確なモニタリング環境を構築することができます。こうした細かな機能のひとつひとつも、Genelec が厳しいプロフェッショナルから指示される大きな理由のひとつです。



■Genelec について

Genelec のミッションはサウンドをできるだけ忠実に再現することで、お客様の夢を叶える手助けをすることです。Genelec は 1978 年以來、高品質のスタジオ・モニターおよびアクティブ・スピーカーを開発し続けております。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初となる製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在として活躍しています。株式会社ジェネレックジャパンは、日本のお客様に対するサービスとサポートをさらに強化し、Genelec ブランドおよび革新的技術を皆様にご紹介しています。

www.genelec.jp

■本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ジェネレックジャパン 担当：浅田

〒107-005 東京都港区赤坂 2-22-21 | Tel : 03-6441-0591 | email : press@genelec.jp

※キービジュアルにつきましては、下記 URL よりダウンロードいただけます。

www.genelec.jp/press/20210823_2-1_studio/